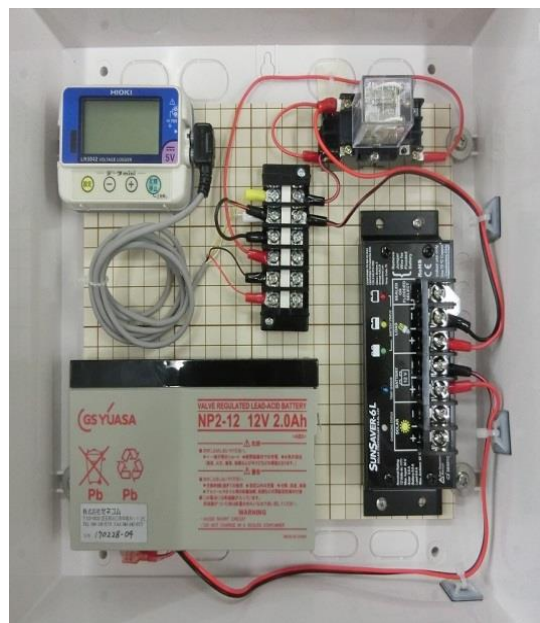


# 濁度自動計測システム（ソーラー電源対応）

濁度自動計測システムは、ソーラーパネルと充電式バッテリー、チャージコントローラを使用した通年計測システムです。ロガーのプレヒート機能（小型バッテリー式）を使用し測定時のみ電源を供給します。濁度センサーは高精度耐久性センサーでコストパフォーマンスに優れています。ソーラーパネルの設置には単管パイプを使用することができます。



ソーラーパネル単管パイプ用

センサー仕様 濁度センサーTBV シリーズ	
測定方式	90°赤外分光式または 180°後方散乱式
測定範囲	0...5000NTU または 0...30,000NTU まで選択可能
精度	±1% (25°C時)
ゼロドリフト時	±0.2NTU 未満
電源	8...30VDC 1.5mA 電源 ON 40mA 測定時 (+60mA ワイパー動作時)
動作環境温度	-10...40°C、収納時温度：-20...50
ロガー仕様 HIOKI 電圧ロガー SE-LR5042	
データ入力	1ch
入力範囲	-5...+5V
データ数	60,000 データ (10分インターバルで約1年以上メモリーできます)
記録間隔	1...30秒、1...60分
電源	単三アルカリ電池 (LR6) 電池寿命約2年 (1分記録)

Senecom, Inc.



Senecom 株式会社 セネコム

〒332-0032 川口市中青木 1-1-25 小林合同会計ビル 1F  
TEL: 048-242-0770 FAX: 048-242-0771  
info@senecom.co.jp http://www.senecom.co.jp